

平成 31 年 2 月 4 日

各 位

福岡県バイオ産業拠点推進会議事務局
株式会社久留米リサーチ・パーク バイオ事業部
共催：日本食品科学工学会西日本支部

第 9 5 回 バイオ研究・ビジネス最前線

「MS 法を用いた食品分析（講義と実習）」のご案内

拝啓 向春の候、貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当推進会議の事業運営に対し、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今回のバイオ研究・ビジネス最前線では、「MS 法を用いた食品分析（講義と実習）」を開催いたします。

栄養成分表示や機能性表示食品において、食品の成分分析は大変重要なものとなっております。

MS 法を用いた食品分析についての技術や知識を習得していただくことを目的に、実習を中心とした内容となっております。

是非、この機会に奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

敬具

記

1. 講師

○九州大学農学研究院 生命機能科学部門 食料化学工学講座 食品分析学分野 教授
五感応用デバイス研究開発センター センター長 松井 利郎 氏

○九州大学農学研究院 生命機能科学部門 食料化学工学講座 食品分析学分野 助教
五感応用デバイス研究開発センター 複担 田中 充 氏

2. 開講日時：2 日間

平成 31 年 3 月 7 日（木） 13：00～17：00

平成 31 年 3 月 8 日（金） 10：00～17：00

※実習には各自白衣をご持参下さい。

3. 実施内容：講義および実習を実施する。

	項目	内容説明
【講義】	質量分析法概要	機能性表示食品成分をはじめ、未知物質の同定、定量法として日進月歩に発展する質量分析法と前処理法を概説する。

【実習】	質量分析法実践	・イオン化効率/溶媒効果と使用器具等からのアーティファクトノイズ、： Infusion IT-MS, Infusion-TOF-MS ・イオン化効率/溶媒選択とバックグラウンドノイズ： LC-IT-MS, LC-TOF-MS ・ポリフェノール類を対象とした LC-MS 検出/MS 検出と構造 超高感度 LC-MS 法と前処理
------	---------	---

4. 定員：10 名

5. 受講料：10,000 円（会員特別価格）

6. 開講場所：九州大学大学院農学研究院 生命機能科学部門食料化学工学講座 食品分析学研究室
〒819-0395 福岡市西区元岡 744 ウエスト 5 号館 533 室

7. 募集締切：定員になり次第締め切らせていただきます。

8. お申込み方法 HP（<https://www.fbv.fukuoka.jp>）もしくは
FAX（参加申込書）にてお申し込みください。

9. 照会先（株）久留米リサーチ・パーク(TEL: 0942-37-6124) 担当:木下、北島

アクセスマップ

空路	- 福岡空港 →(地下鉄空港線)→地下鉄「姪浜駅」(JR 筑肥線へ乗換)→九大学研都市駅→昭和バス→九大農学部停留所 ※西唐津行き、筑前前原行きなどの電車に乗車した場合は、姪浜駅での乗り換えは不要です。 - 福岡空港 →(地下鉄空港線)→「博多駅」→西鉄バス→九大農学部停留所
JR	- JR 博多駅→(地下鉄空港線)→地下鉄「姪浜駅」（あとは空路の場合と同じ） - JR 博多駅→西鉄バス→九大農学部停留所
西鉄	- 西鉄福岡駅→(地下鉄空港線)→地下鉄「姪浜駅」（あとは空路の場合と同じ） - 西鉄福岡駅→西鉄バス→九大農学部停留所
高速バス	- 天神バスセンター→(地下鉄空港線)→地下鉄「姪浜駅」（あとは空路の場合と同じ） - 天神バスセンター→西鉄バス→九大農学部停留所

FAX 0942-37-6367

（上記番号に送付できないときは、0942-37-6118に送付お願いします。）

（株）久留米リサーチ・パーク 木下、北島宛て

第95回バイオ研究・ビジネス最前線
「MS法を用いた食品分析（講義と実習）」

参加申込書

会 社 名			
所 在 地			
電 話 番 号			
メールアドレス			
所 属 ・ 役 職		氏 名	
MS分析の経験がありますか？	有 無		

本研修会申し込みに際しご提供頂いた個人情報は、申し込みの確認および（株）久留米リサーチ・パーク主催の各種講演・研修会等のご案内以外には使用いたしません。